

科 目 名		発展ゼミナールⅡ				開 講 キャンパス	神 埼
担 当 者		木 場 千 春					
開 講 年 次	3	開講期	通年	単位数	2	必修・選択	必 修
授業の概要 及びねらい		本演習では、児童、障害者、病者などの心理・社会的支援についての幅広い領域に関する興味を深め、心理・社会的支援の基礎、倫理、技術について概説する。また卒業論文作成への基礎的理解を深めるため、文献検索の仕方や、資料収集の方法などについて説明し、演習する。					
授 業 の 到 達 目 標		①社会問題に関心を持ち、現状を調べることができる。 ②社会問題について、現状と課題が整理できるようになる。 ③問題意識を明らかにし、卒論のテーマを絞り込むことができる。 ④基本的な構想を言語化できるようになる。 ⑤課題に即した資料・文献収集ができるようになる。 ⑥課題の報告を機材を用いてプレゼンテーションできる。 ⑦卒業論文作成に向けた動機を高め、テーマを設定して取り組む。 ⑧図書館やネットを通じて情報を収集し、分析できる。 ⑨自己の実践活動についてまとめる力量を高める。 ⑩卒業論文の章立てを行い、書き始めることができる。					
学 習 方 法		演習					
テキスト及び参考書等		適宜、資料を配布する					
評 価 基 準 ・ 方 法		到 達 目 標					評価割合%
		知識・理解	思考・判断	関心・意欲・態度	技能・表現		
定期試験							
小テスト等							
宿題・授業外レポート		◎	○	○	○		50
授業態度							
受講者の発表		○	○	○	◎		30
授業への参加度		○	◎	◎	○		20
その他							
合 計							100
(表中の記号 ○評価する観点 ◎評価の際に重視する観点)							
授業計画（学習内容・キーワードとスケジュール）							
通 年	第1週	前期オリエンテーション					
	第2週	論文の書き方①					
	第3週	論文の書き方②					
	第4週	発表①文献概要の把握・レジュメ作成の実際					
	第5週	発表②					
	第6週	発表③					
	第7週	発表④					
	第8週	論文の書き方③					
	第9週	論文の書き方④					
	第10週	発表①課題発見と情報収集					
	第11週	発表②					
	第12週	発表③					
	第13週	発表④					
	第14週	論文の書き方⑤					
	第15週	前期のまとめ					
	第16週						
	第17週	後期オリエンテーション					
	第18週	論文の書き方⑥					
	第19週	論文の書き方⑦					
	第20週	発表①卒論テーマの設定に向けて					
	第21週	発表②					
	第22週	発表③					
	第23週	発表④					
	第24週	発表⑤					
	第25週	卒業論文について					
	第26週	発表①卒論構想・プレゼンテーションの実際					
	第27週	発表②					
	第28週	発表③					
	第29週	発表④					
	第30週	発表⑤					
	第31週	後期のまとめ					
	第32週						
備 考		【授業外の学習】 ・発表を担当する場合は、事前学習を行い、発表用レジュメを作成する。 ・発表前後に個別指導を受け、卒論作成に向けて準備する。					